BUNZOU／ house cleaning & building cleaning specialty item

BUNZOU単品カタログ

植物性増粘剤　pH：中性

増粘水

『この洗剤が粘度のある洗剤だったら‥‥』 そんな要望にお応えします！

清掃面や汚れの状況によって浸け込みしたいのに液垂れしてしまう‥‥この洗剤が粘度のある洗剤だったら使い易いのに！
そんな思いをした事はありませんか？　また、今までに増粘剤（フレーク・粉末）を混ぜて、粘度のある洗剤を作ろうとして、
あまりにも時間がかかってしまう事に気付かれた人もいると思います。
★必要な時に必要なだけ　★自分の好きな粘度に　★混ぜたら撹拌3分で作成　★オリジナル性のある洗剤作り
様々な洗剤で簡単に粘性洗剤を作成し、①使い易さ　②作業性　③クオリティを上げる　等のメリットを作り出しましょう。
お好みの配分で洗剤に混ぜて撹拌するだけで作成する事が出来ます。

どんな洗剤も増粘する？

増粘します！　酸性洗剤、アルカリ洗剤などのpHを問いません。

作り置きは可能？

漂白剤やカビ取り剤、次亜塩素酸ナトリウム配合の洗剤だけは
作り置き出来ません。　作成したその場でご使用下さい。
他社洗剤で未確認洗剤もあります。テストを行って下さい。

洗浄能力に変化は？

原液使用の洗剤については、混ぜた量で希釈される形になります。
この場合は洗浄力が下がります。
希釈して使用する洗剤は、増粘水で希釈をするので変わりません。

どんな時に便利？

立面の汚れを洗浄する際に浸け込みしたい時。
浸け込みが必要な程、汚れが激しい時。
浸け込みの際、乾燥を遅らせたい時。

原液使用の洗剤を増粘させる例

A　強い粘度性‥‥洗剤1：増粘水1の割合で撹拌
（洗剤1Lに対し、増粘水1L）

B　中度の粘度性‥‥洗剤1：増粘水0.5の割合で撹拌
（洗剤1Lに対し、増粘水500ml）

C　軽度の粘度性‥‥洗剤1：増粘水0.25の割合で撹拌
（洗剤1Lに対し、増粘水250ml）

希釈して使用する洗剤を増粘させる例

●5倍希釈使用の洗剤の場合（原液を2.5倍希釈にしておく）
（例）　洗剤の原液200mlを2.5倍希釈後、500mlの洗剤が出来る
この500mlの洗剤に、増粘水を500ml投入して撹拌します。
増粘性の強い5倍希釈洗浄剤の出来上がり！

●10倍希釈使用の洗剤の場合（原液を5倍希釈にしておく）
（例）　洗剤の原液100mlを5倍希釈後、500mlの洗剤が出来る
この500mlの洗剤に、増粘水を500ml投入して撹拌します。
増粘性の強い10倍希釈洗浄剤の出来上がり！

※これはあくまでも例です、配分等はご自由に試して下さい。

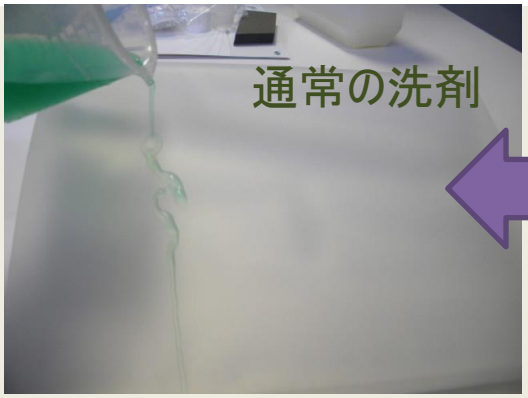
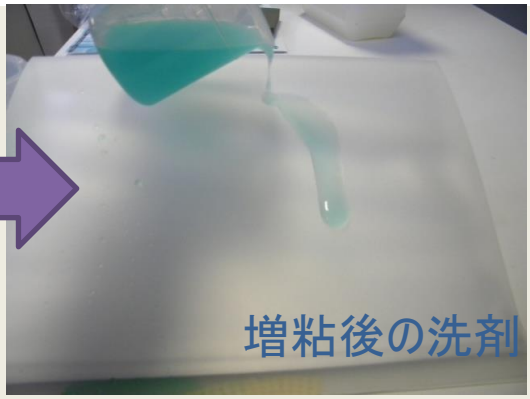
【 1：1の増粘洗剤作成 】

※洗剤の種類（成分）によって増粘の性質が変わる場合があります。

※増粘水と混ざりあい、撹拌と時間の経過で洗剤の色が変化する場合があります。

【撹拌について】
増粘水が混ざった段階ですぐに撹拌します。
最初は細かいゼリー状の物質が見えると思いますが、
3分間の撹拌後には消えていきます。

増粘洗剤作成後の比較テスト

水をはじくアクリル板を傾斜状にしてから、増粘前の洗剤と増粘後の洗剤を垂らして比較。
液垂れの速度がかなり変わってきます。　増粘洗剤は塗り広げて時間を置く事もでき、
立面上の洗浄作業が楽になります。

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆このように、簡単に増粘洗剤を作成する事ができます◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆